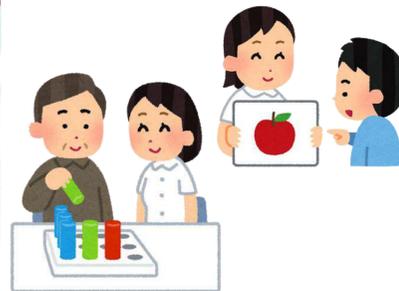
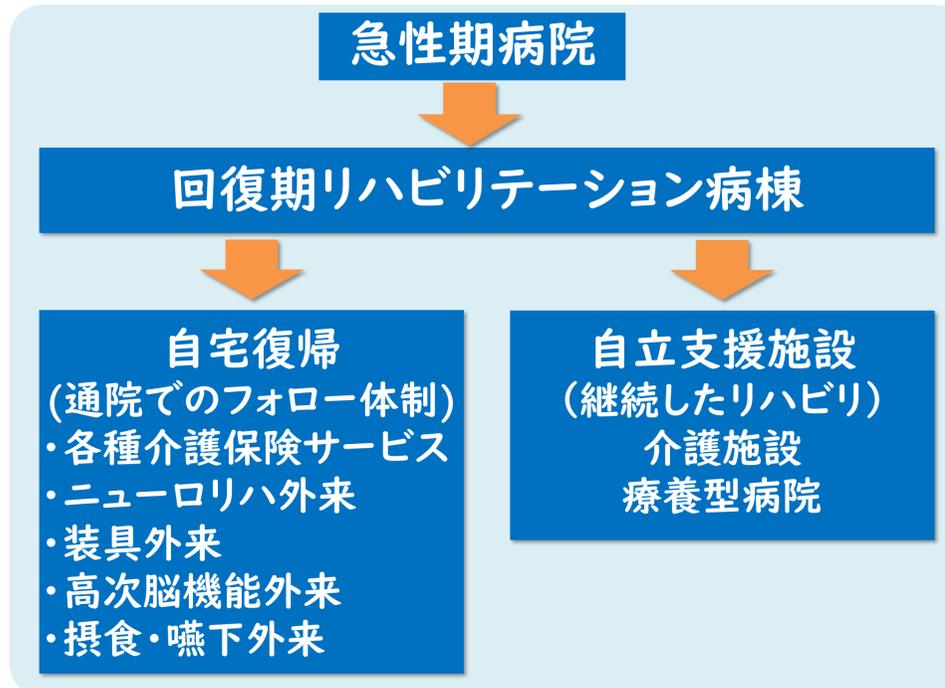


別府リハビリテーションセンター 回復期リハビリテーション病棟のご紹介

「回復期リハビリテーション病棟」とは、急性期病院から
当院に入院された方に「**地域での自立した生活**」を
目指したリハビリテーションを提供します。

入院初期から中期は、**手足や言葉の機能回復と食事・
整容・入浴等の日常生活動作の向上**を主に行い、
中期から後期は、**社会生活の練習を中心**に行います。
更に退院後生活をより豊かにするために、ご本人・ご家族の
心のケアや社会制度等の相談も行っています。



職員配置 (病床116床)

令和6年4月: 外来・医療安全感染管理含む

医師：9名

看護師：57名

介護福祉士：22名

理学療法士：41名

作業療法士：38名

言語聴覚士：13名

医療ソーシャルワーカー：7名

入退院支援看護師：3名

薬剤師：3名

管理栄養士：3名

臨床検査技師：3名

診療放射線技師：3名

公認心理師：1名

事務員ほか：5名

リハ科専門医をはじめ、看護師、介護福祉士、
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医療
ソーシャルワーカーなどの専門職種を多数配置
し、多職種連携により、お一人おひとりに合った
最適なリハビリテーションを行います。

医療機関としての資格・認定

- 病院機能評価: 本体審査(リハビリテーション病院3rdG<Ver.2.0>
病院機能評価: 高度・専門機能(リハビリテーション(回復期)<Ver.1.0>
- 日本リハビリテーション医学会認定研修施設(県内7施設)
- 新専門医制度 大分県リハビリテーション科 専門研修プログラム連携施設
- リハ科指導医 2名
- リハ科専門医 5名(県内26名)
- リハ科認定臨床医 5名(県内62名)
- 回復期リハビリテーション看護師 協会認定 6名
- 回復期セラピストマネージャー 協会認定 3名(PT,OT)
- 介護プロフェッショナルキャリア 段位制度評価者講習修了 3名
- 認知症看護認定看護師 1名
- 摂食・嚥下障害看護認定看護師 1名
- 特定行為研修終了 1名
- 認定看護管理者 1名
- 認定理学療法士 脳卒中 5名
- 認定理学療法士 運動器 2名
- 認定理学療法士 地域理学療法 1名
- 認定作業療法士 1名
- 3学会合同呼吸認定療法士 3名 (PT)
- NST専門療法士 7名 (NS,PT,PH,MT,RD)
- 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士 1名 (PT)
- 日本リハビリテーション栄養学会指導士 1名 (PT)
- 認知症ケア上級専門士 2名 (Ns,CW)
- 認知症ケア専門士 9名 (NS,CW,PT,ST)
- 臨床神経心理師 1名 (ST)
- 臨床発達心理師 1名 (ST)
- 大分県糖尿病療養指導士 1名 (NS)
- LSVT BIG (パーキンソン病の運動療法プログラム) 1名 (PT)



回復期リハビリテーション病棟の特徴

回復期リハビリテーション病棟では「すべての人が地域でしあわせに生活できる社会の実現」を基本理念とし、住み慣れた地域でその人らしい生活を続けられるよう支援しています。多職種が連携し機能回復や自宅復帰、復職、自動車運転など社会復帰に必要なリハビリテーションを提供しています。また、外来リハビリや障害者支援施設『にじ』、介護保険事業（通所リハビリ、訪問リハビリ）など退院後もフォローアップができる体制を整えています。



多職種による入院時の合同面接の場面

【 身体機能のリハビリ 】

一人ひとりの障がいを見つめ、「身体能力の向上」と「日常の活動能力の向上」を目指したリハビリテーションを行います。

【 言語機能のリハビリ 】

失語症、構音障がい、摂食・嚥下障がいなどの障がいに対し、発声や発語、嚥下機能の向上を目指したリハビリテーションを行います。

【 高次脳機能のリハビリ 】

記憶障がい、注意障がい、遂行機能障がい、社会的行動障がいなど、高次脳機能障がいにみられる特徴的な症状に対してリハビリテーションを行います。

回復期リハ病棟の環境・レク・機器・施設紹介

リハビリテーションに適した環境

ゆとりある4人部屋・個室、源泉かけ流しの大浴場など、リハビリテーションを行う皆様にとって快適な生活空間



自然を感じられる周辺環境



訓練用温泉プール



個室



4人部屋

四季折々の様々なイベントやレクリエーション



海を眺めてのカフェ



水彩絵の具を用いた絵手紙作り



病棟レクリエーション

先進的なリハビリテーション



歩行訓練ロボット
(トヨタ ウェルウォークWW-2000)



上肢用運動訓練装置
(ReoGo®-J)



動作解析ツール
(ダートフィッシュ)



電気刺激療法機器を
活用した上下肢リハ

自宅復帰、社会復帰に向けたリハビリ



自動車運転評価



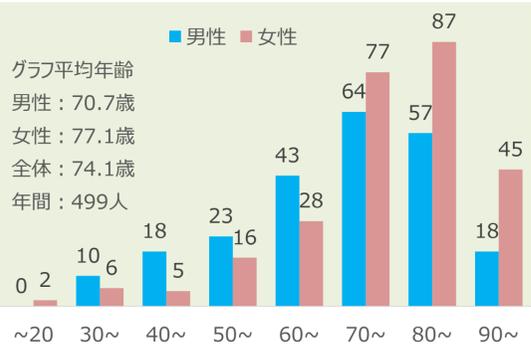
ADL室を用いた家族への介助支援



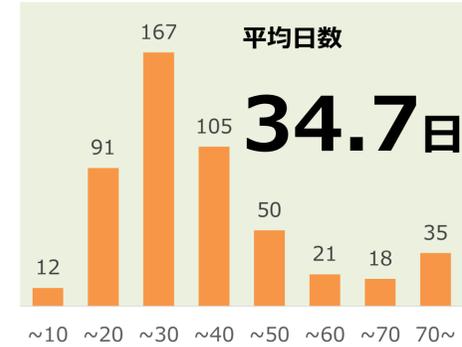
自宅訪問による住環境調整・動作指導

回復期リハビリテーション 2023年度実績

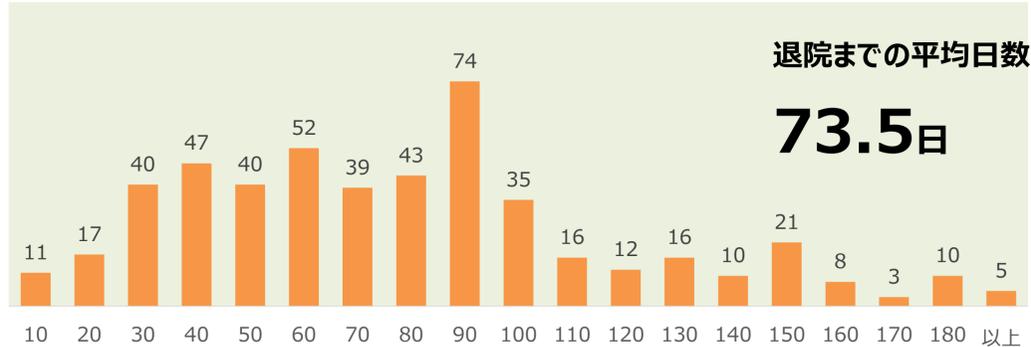
性別・年齢



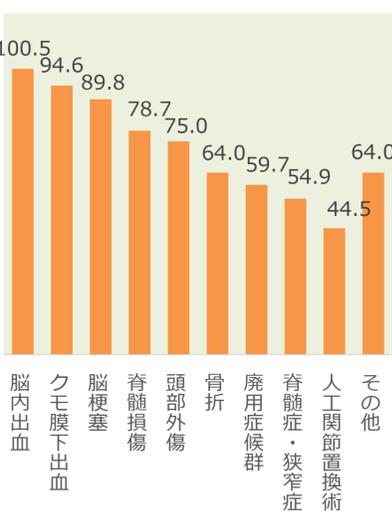
発症～入院までの期間



入院期間(日) 計算式(退院日-入院日)+1



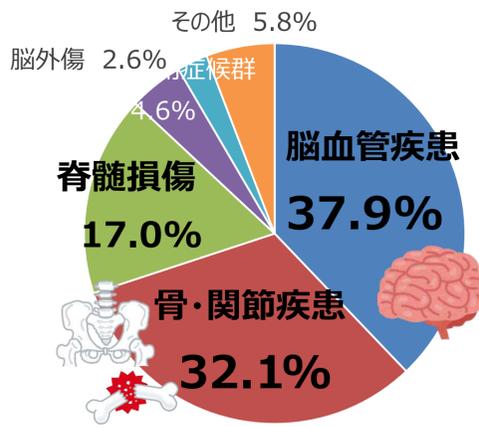
疾患別平均在院日数



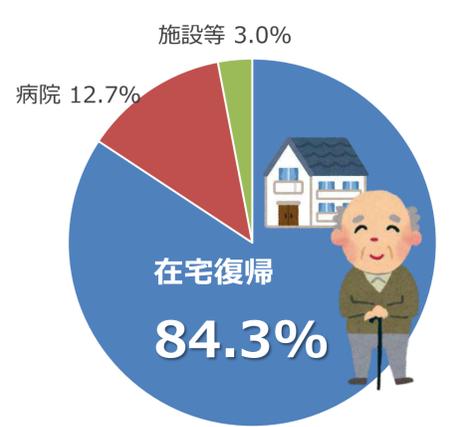
患者住所(人)



疾患分類割合



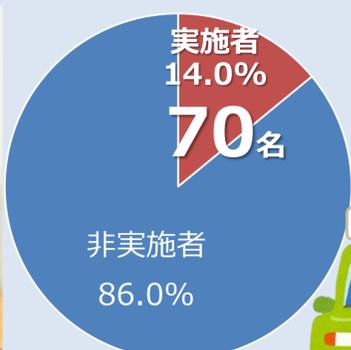
転帰先



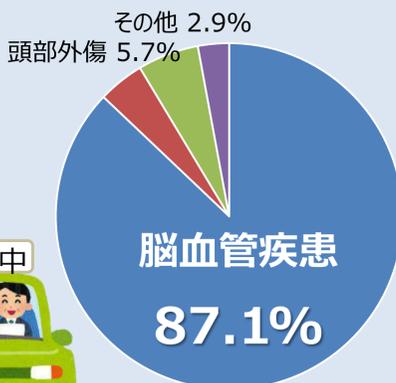
自動車運転評価実施状況



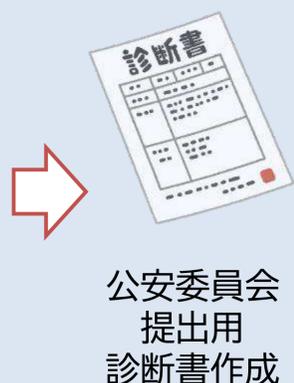
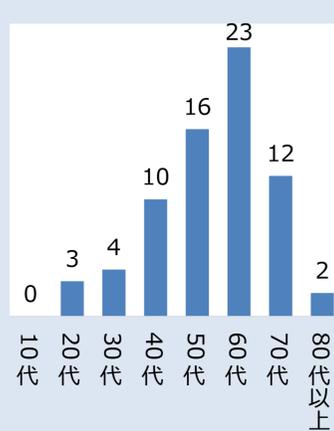
全入院患者中運転評価実施者割合



運転評価者疾患割合



運転評価者年齢分布



リハビリテーション効果 < 入院時 → 退院時 機能的自立度評価 > Functional Independence Measure (FIM)によるADL評価 単位：%

